

Instagram始めました！

11月よりニコニコハウスもInstagramをはじめました。
 今はニコニコデイサービス鶴里の活動の様子を中心に投稿しています。
 これから、ニコニコハウスの様々な情報を動画も含めて投稿していきますので、ぜひご覧ください。
 フォローもお願いします！！ ページ下部にQRコードあります。ホームページやXもチェックお願いします😊



(福)ニコニコハウス
 日々の活動の様子や新しい自主製品の情報などを発信していきます。
 南区鶴里町3-40-1, Nagoya-shi, Aichi, Japan 457-0021
 🌐 www.nikoniko-house.jp



いつもニコニコハウスの活動にご協力いただきありがとうございます。

ご寄付のお願い

・刺しゅう糸(ニコニコハウス鶴里)/石鹸(ニコニコデイサービス鶴里)

よろしく申し上げます。



発行: 社会福祉法人ニコニコハウス
 〒457-0021
 名古屋市南区鶴里町3丁目40番地1
 TEL 052-825-0711
 FAX 052-819-1577
 ※印刷に不具合がありましたらお取替えいたします。

是非ご覧ください😊



ホームページ



「X」



Instagram

ニコニコハウスだより

寒い日が続きますが、今年もニコニコハウスから暖かい便りをお届けいたします。まずはデイサービスの工作レクリエーションで作成した力作をご紹介します。

2025 冬号



Vol.6



クリスマスリース👉

👉 手作り門松と正月飾りで👉年神様をお迎えしました



ニコニコデイサービス 作品集



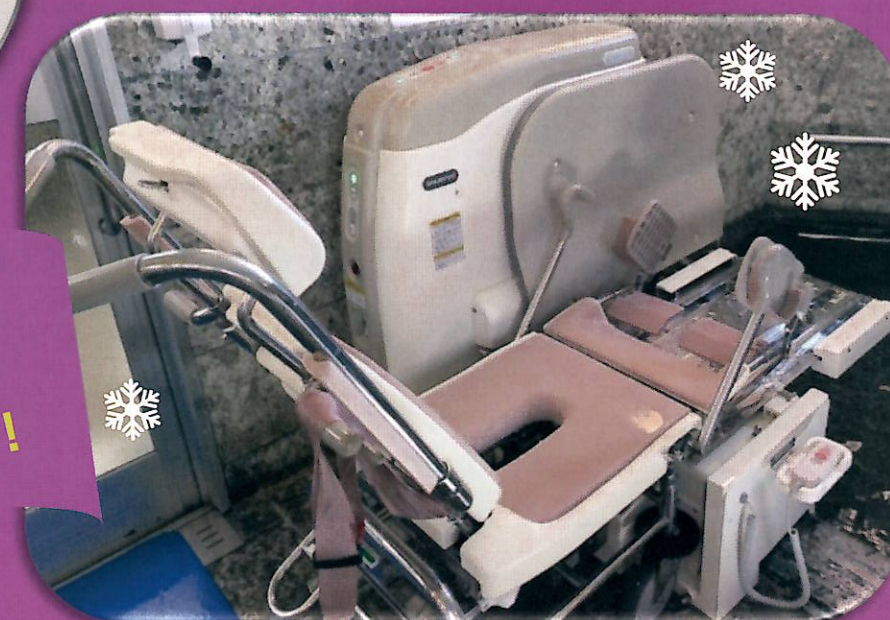
👉 貼り絵



👉 ご利用者様オリジナルイラスト



News!
 デイサービスの入浴用リフトがリニューアルされました
 より快適になったと評判です！



年頭のごあいさつ

新年のご挨拶をできないでいるうちに、すでに春の気配が近づいてきました。皆さまにおかれましては、健やかに過ごしのこととお慶び申し上げます。

昨年は、元日から能登地震に見舞われ、さらに豪雨災害も発生し、改めて日本は災害大国であることを痛感した年でした。災害や戦争、物価高など、重苦しい話題がある中でしたが、パリオリンピック・パラリンピックでのアスリートたちの活躍がひと際輝いて見えました。個人の努力が実る瞬間に立ち会い、感動し、希望をもらいました。

社会福祉の分野においては、孤独や孤立に対する対策の強化や、異次元の少子化対策などが進められた年となりました。また、改正障害者差別解消法の施行により、障害のある方に対する合理的配慮の提供が義務化されました。

2025年は、団塊の世代全員が75歳以上となる節目の年であり、人口減少と高齢化が同時に進む中で、労働力不足や医療・介護体制のひっ迫といった深刻な問題が懸念されています。これに対処するためには、地域社会全体での連携が不可欠です。「地域包括ケアシステム」と言われますが、高齢の要介護者になっても、障害者であっても、自分の住みたい場所で生活を続けられるように、行政や医療、介護、福祉サービス、地域団体等が連携し、切れ目のない支援体制を構築することが求められています。私たちもその一員として、他機関との協働による支援を推進していきます。この連携や協働という言葉、言うは易く行うは難しというものです。地道な、不断のコミュニケーションがその礎となります。

この原稿を一旦書き上げた後、アメリカ大統領就任関連のニュースを見たので追記します。トランプ新大統領が就任直後に、前政権が推進したDEI(多様性・公平性・包摂性)施策を廃止するとの大統領令に署名したというものです。これによって、アメリカは、再び白人男性に権力が集中し、女性や黒人、他民族や性的少数者などが疎外される社会になることが強く懸念されます。歴代の人権活動家によって作り上げられてきた社会的弱者擁護のための施策が、こうも簡単にひっくり返されてしまうのかと戦慄しました。DEIプログラムについては、理解よりも形式が先行していたとの批判もあります。

先ほど、(日本の)障害者差別解消法改正について触れましたが、法や制度は国民の理解から離れて成立していることがしばしばあります。私たちとしては、今後も、地域共生社会の実現、地域福祉の推進に向けて、関わる皆さまとともに、その理念の理解を深めていきたいと思っております。本年も何卒ご協力、ご支援いただきますようお願い申し上げます。

結びに、すべての皆様にとって、より良き一年となりますことを祈念申し上げ、年頭のご挨拶いたします。

社会福祉法人ニコニコハウス
理事長 阿隅貴臣

ニコニコかたろうあきまつり

令和6年11月4日(月・祝)、天気にも恵まれたお祭り日和の中、今年も「NPO 法人かたひらかたろう」さんとの共催で「ニコニコかたろうあきまつり」を開催しました。

今年のあきまつりのテーマは【みんなでわらおう】に決めました。このテーマには、去年のあきまつりで繋がった輪を大切にしながら、より楽しく笑えるお祭りにしたいとの思いが込められています。

「ニコニコハウス」と「かたひらかたろう」以外の出店の協力は、昨年を引き続き「にこファーム」「ゆいまーる」「鞠奴(まりやっこ)パン食堂」のみなさんにそれぞれ出店いただきお祭りを一緒に盛り上げていただきました。

【店舗内容】

- ・【ニコニコハウス】…肉うどん、ジュース、ラスク、絞り製品、ひっぱりクジ、ストラックアウト
- ・【かたひらかたろう】…風船釣り、わなげ、バザー
- ・【にこファーム】…焼き芋、野菜販売
- ・【ゆいまーる】…サーターアンダギー、沖縄風ぜんざい、海ぶどう etc…
- ・【鞠奴パン食堂】…手作りパンやスイーツ、ホットサンド、ホットチャイ etc…

そして、今回はあきまつり実行委員からの企画として、お菓子が貰えるスタンプラリーと、ニコニコハウスの歴史がわかるような写真や資料の展示を実施しました。特にスタンプラリーは子供たちに大人気で、楽しそうに会場内に設置されたスタンプを押して回る子供たちの姿が印象的でした。

去年に引き続き参加してくださった団体の皆様、ボランティアの皆様、そして何より、あきまつりに来てくださったたくさんのお客様に心より感謝を申し上げます。これからも、地域の皆様のためにさらに面白い企画を考えていけるよう、がんばっていきたいと思っております！

実行委員長 楠本



笑

ニコニコ写真館

あけましておめでとうございます！

ニコニコハウスの「笑」をテーマに、みなさんの「笑い」の写真を集めました。

ことしもいっぱい笑って過ごせるといいですね(´-`)

笑



令和6年度 第2回法人研修「介護保険について」 ～介護保険と障害福祉サービスの違い～

昨年度の法人研修で、障害福祉サービス制度を取り上げたのに続き、今年度は介護保険をテーマにしました。ニコニコハウスの創設時から利用されている方の高齢化も顕著になってきており、介護保険の考え方・制度を踏まえて、支援を進める必要性は、より高まっています。

はじめに、介護保険制度を全体のしくみ・考え方を確認し、ニコニコデイサービス鶴里を、障害福祉サービスで利用する「基準該当生活介護」について説明しました。制度上のいわゆる「65才問題」については、既存の資料では、すっきり理解できるものはなく、検討しながら、いくつかのパターンに整理した資料を作成しました。

- ・介護保険にはない障害福祉サービスは、65才以上になっても利用できる
- ・ヘルパーやデイサービスといった、「介護保険制度にもある支援」を利用している障害者は、65才になった時に、介護保険利用を勧奨される（＝強制ではない）
- ・介護保険を申請して、「非該当以外の結果」が出たら、介護保険制度が優先され、元にもどることができない。
- ・そのため、65才以前よりも、利用できるサービスが減る可能性がある
- ・逆に、「要介護」と認定されると、従来よりもサービスが増える可能性もある
- ・加齢による身体の動きや、認知面の低下についての支援は、介護分野の支援が適する場合もある

ニコニコデイサービス利用者の実例を通して、具体的に、「こんな風に暮らしています」と、報告をしました。また、ホーム利用者 M さんの具体例から「現在、利用している障害福祉サービス」「Mさんが、いま、65才になったら、制度上、どのような可能性があるか」を説明しました。

研修後に行ったアンケートでは、「介護保険の概要がわかった」「65才になったら、介護保険を申請するものだと思っていた。申請を拒否できるとは知らなかった」という反面「資料が膨大で、わかりにくかった」という声もありました。

日頃、障害福祉制度に基づく支援をしている職員にとっては、介護保険の考え方や、制度のしくみに馴染みが薄い現状にあります。しかし、障害福祉制度も、介護保険制度も、日常生活や社会生活に何らかの制約がある方の、手助けになるためのものです。全ての制度には、根底となる考え方と、しくみ・運用があります。「制度に使われる」「制度にあてはめる」仕事ではなく、「制度をうまく利用しながら」その人にとって何ができるのか、を、ニコニコハウスでは、大切にしていきたいと、あらためて感じた研修になりました。

研修委員長 桑原和子



5年ぶりの日帰り旅行に行ってきました!!



2つのグループに分かれて、福祉バスを借りて日帰り旅行に行きました。12月5日(木)のAグループは知多にある魚太郎に行きました。大きなエビフライとお刺身にみんな大満足でした。食後にはお店の横にある市場でデザートソフトクリームや、干物などお土産を買ったりしました。食事の後は、えびせんべいの里に移動して買物を楽しみました。沢山あるえびせんべいの中から、みんな誰に何を買っていいか迷いながらお土産を選びました。試食コーナーもあり、たくさんのお土産の中から好きなものを選んで、無料のコーヒーなどもあり、食べ過ぎてしまったか

もしれません。

12月11日(水)のBグループは、まるは食堂に行きました。まるは食堂ではオーシャンビューの食堂で、エビフライにお刺身に煮魚までついて、皆お腹いっぱいになりました。その後は、えびせんべいの里に移動し、買物を楽しんで帰ってきました。

コロナ前に行っていた以来、5年ぶりの日帰り旅行、皆とてもよい顔をしていました。やはり日帰り旅行は皆とても楽しみにされていることを再確認した二日間でした。

また来年も皆で行きましょうね!!!

ニコニコハウス鶴里 杉山



魚太郎エビフライおさしみ定食

バス車内様子

えびせんべいの里駐車場にて